

市町の特性・特色を活かした「取組方針」の策定

山口県

やまぐち森林経営管理サポートセンター

# 山口県

1 市町の**特性・特色**を活かした  
「取組方針」の策定

---

2 航空レーザー情報の有効活用

## 現状・課題

---

実施段階にある市町割合が76%と全国平均を上回る状況にあるが、更に進めるためには……

制度を着実かつ円滑に取り組むため、

ロードマップとなる「取組方針」が必要

# 取組方針の必要性

---

森林環境(譲与)税を財源とした制度であるため、  
住民や森林所有者等に対して、**説明責任**を  
果たすためにも必要

## 取組方針の内容

---

- 目標、計画、期間
- 実施手法
- 譲与税活用のおえ方 など

# 方針策定に向けて

---

市町の皆さんの意向を反映し、

地域の関係者の共通理解による

地域特性や特色を活かした方針に

# やまぐち森林経営管理サポートセンター

## 円滑な制度運営に向けて

地域の特性や特色を

活かした方針の策定

## 【森林環境譲与税等とは？】

○パリ協定の枠組みの下におけるわが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、森林環境税及び森林環境譲与税を創設。

※ 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律（H31.4施行、R元.9譲与開始）



## 【森林経営管理制度とは？】

○ 適切な経営管理が行われていない森林を、市町が森林経営者に集積・集約化するとともに、それができない森林の経営管理を市町村自ら行うことで、地域に雇用と活力を創出する「林業の成長産業化」と自然災害防止や地球温暖化などの森林の公益的機能の維持・増進を図る「森林の適切な管理」の両立を目指す。

※ 森林経営管理法（H31.4施行、R元.9譲与開始）

○ 実現可能な制度設計…………… **素朴な疑問？**

<b>できるの？</b> 事業量	整備量	○ 事業体の追加整備 - 可能か？	● 現場作業に直結！ <b>施業類型特性</b> 別で！	人手 予算
	業務量	○ 市町村の追加業務 - 可能か？	● 限られた職員で！	
	予算	○ 整備予算は？ どの事業で？	● 既存事業の活用、新規事業の創設	



<b>どうやって？</b> どこに？ どれだけ？ 調査の「場所と規模」	○ 整備（調査）は何処で？	● 皆が納得する「調査」基準！ <b>地域特性</b>	戦術
	○ 「整備量」に応じた調査規模か？	● 整備量に応じた「調査」を！ ● 整備の遅れで「調査」が無駄に！	



<b>何のため？</b> 理念・目標	○ どの様な整備を？ 何時までに？	<b>森林環境税</b> ● 全国：600億円/年 ● 山口県： 11億円/年	戦略
	○ 費用対効果は？		

## 制度スキームと施業類型の関連性

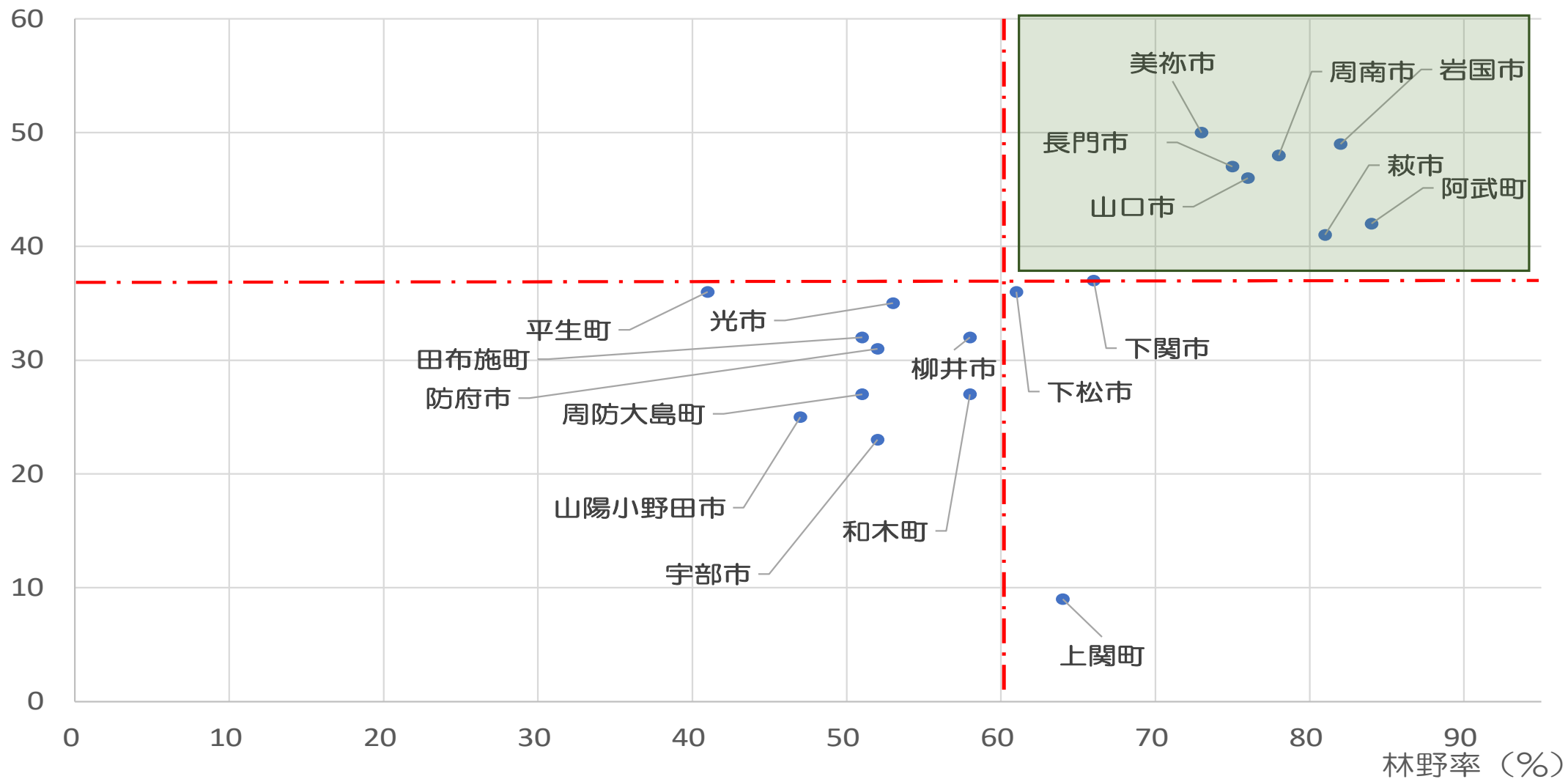
区分	森林の 経営管理	割合	林業経営 の適正	施業類型	施業のイメージ	
従来制度（継続）	されている	1/3	可	経済林等	<ul style="list-style-type: none"> <li>主伐～再造林</li> <li>搬出間伐</li> </ul>	高性能 林業機械
森林経営管理制度	されて いない	1/3	可	経済林	//	//
		1/3	不可	非経済林	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育間伐</li> </ul>	チェーンソー

# 税の配分特性から見えてくる施業類型

	譲与基準		譲与配分特性	施業類型	
		比率		高い	～
1	私有林人工林面積	5/10	人工林率	経済林	非経済林
	林野率加算補正				
2	人口	3/10	ha当り譲与税額	非経済林	経済林
3	林業就業者数	2/10			

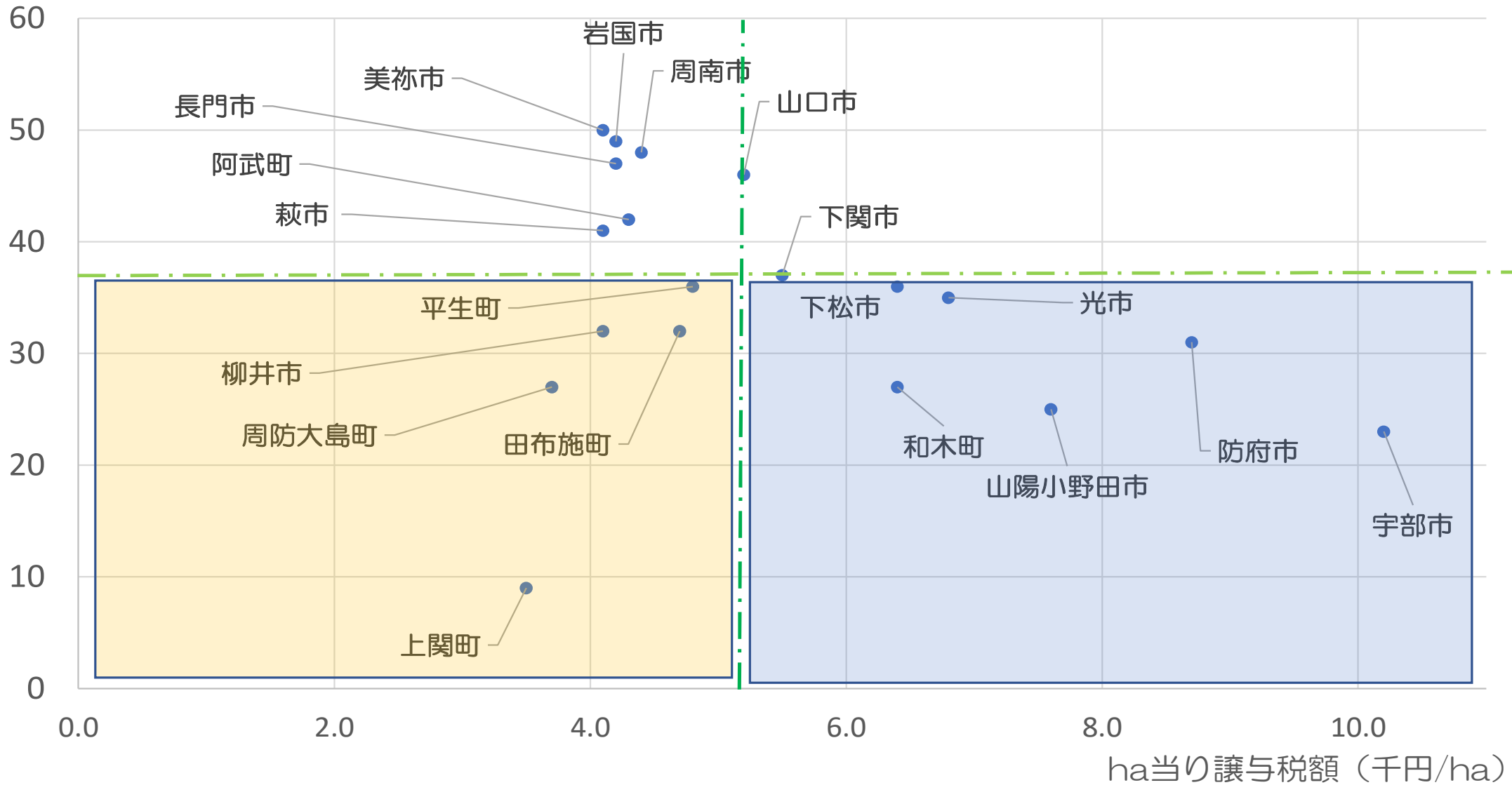
人工林率 (%)

### 「経済林（林業生産林）」評価分布図



人工林率 (%)

# 「非経済林（環境整備林）」評価分布図



## 「地域特性」のイメージ例

種別		目的	キーワード
○ 公益的機能の充実	水源涵養	水資源の安定供給	ダム、渇水対策、コンビナート、河川氾濫、水害
	土砂災害防止	減災対策	土砂崩れ、台風
	保健・休養	リクレーション機能の充実	公園施設、キャンプ場、ハイキング・登山道、駐車場
○ 鳥獣被害対策の強化		里山緩衝帯の整備	集落ぐるみの総合対策
○ 公的施設の環境整備		周辺環境の改善	教育施設・文化会館・公民館
○ 集落居住環境の改善			集落環境の日照不足
○ 観光資源の機能強化		景観の改善・充実	ドライブ、主要幹線道、観光施設、史跡名勝、展望台

○ 実現可能な制度設計…………… **素朴な疑問？**

<p><b>できるの？</b></p> <p>事業量</p>	整備量	○ 事業体の追加整備 - 可能か？	● 現場作業に直結！ <b>施業類型特性</b> 別で！	<p>人手 予算</p>
	業務量	<b>可能な範囲での取組を！</b>		
	予算	○ 整備予算は？ どの事業で？	● 既存事業の活用、新規事業の創設	



<p><b>どうやって？</b></p> <p>どこに？ どれだけ？</p> <p>調査の「場所と規模」</p>	<b>皆が喜ぶ箇所を優先的に！</b>		<p>する「調査」基準！ <b>地域特性</b></p> <p>志じた「調査」を！</p> <p>れで「調査」が無駄に！</p>	<p>戦術</p>
--	---------------------	--	--	-----------



<p><b>何のため？</b></p> <p>理念・目標</p>	<b>皆が納得する制度設計を！</b>		<p><b>林環境税</b></p> <p>全国：600億円/年</p> <p>山口県： 11億円/年</p>	<p>戦略</p>
----------------------------------	---------------------	--	---	-----------



お手伝いします...

ご清聴ありがとうございました